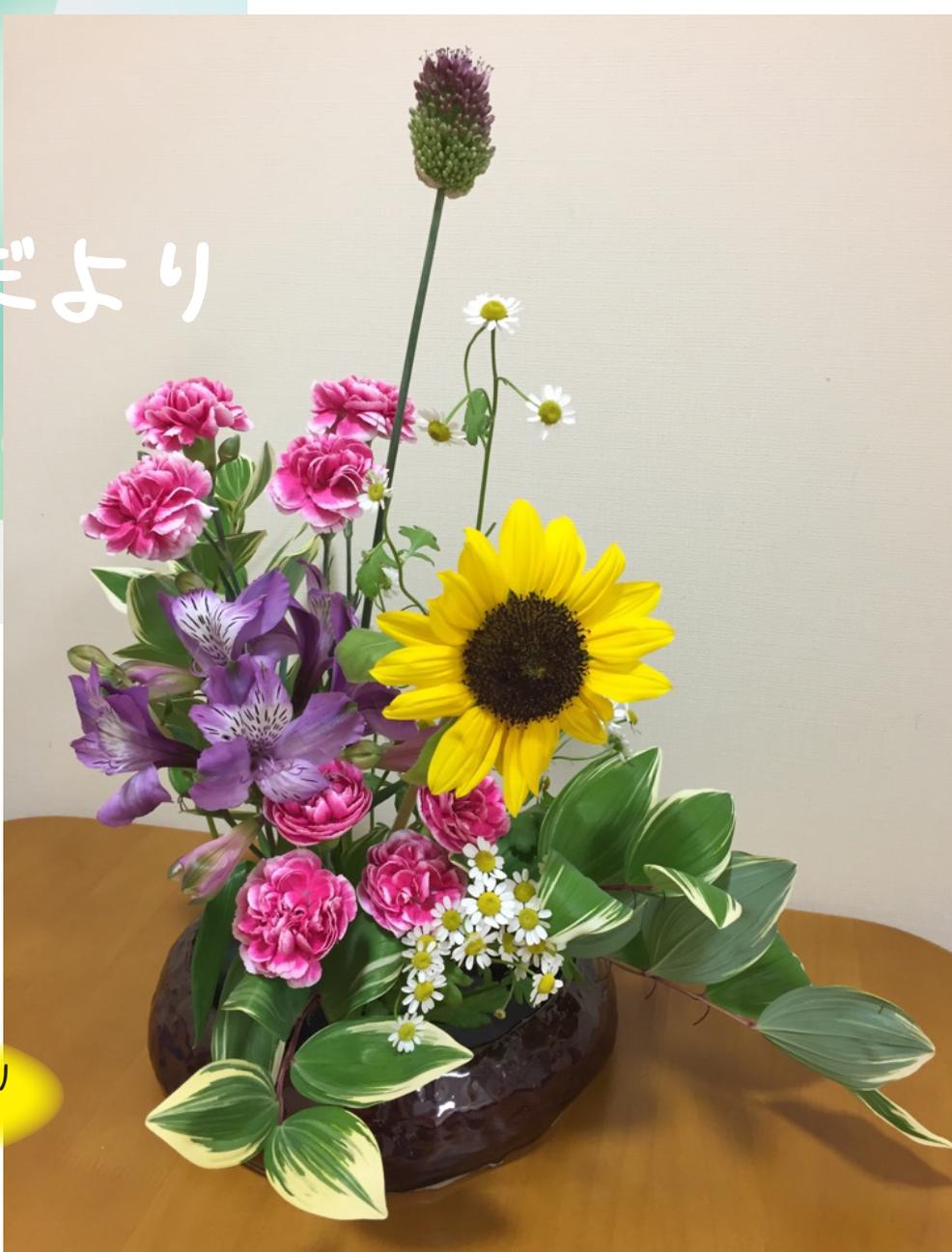


2017
6月号

コミュニケーションだより



5月15日 利用者様が先生になり
生け花教室を開きました



6月の行事

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
				1 朔日参り	2 体重測定週間	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15 書道の日	16 わかばの 集い	17
18	19	20 歌の会	21 折紙教室	22	23	24
25	26	27	28 さわらび 踊り	29	30	





顔を見ながら一人一人に丁寧に指導されました

先生から褒めていただき、嬉しそうにされていました

その人に合った生け方や手直しをしてもらいみなさん大満足！



素敵なお花に囲まれてパッと明るい華やかな雰囲気になりました

こんにちは、谷克彦です！



ひすいの里からコミケア緑が丘に異動になって、早1ヶ月。新しい職場になり、まだ緊張が絶えません。いろんな事が新鮮で、いい意味での緊張感の連続です。陽翠水の法人理念でもある「仲よく楽しく人と社会を健康に」をモットーに、これからコミケア緑が丘の間と、「仲よく楽しく」仕事をしていきたいと思っています。そして、皆さんと一緒に、「人と社会を健康に」を目指し、チャレンジして行きましょう。

No. 4 今回のテーマは

“在宅生活から入所生活への決断時期”です。 管理者徳井より

また私の母の話ですが、幸いにして家から出たがらない引きこもりだった為に、訪問（ヘルパー）を利用する事で、自宅で生活し続けられました。ある時「家に帰る」と言い始め「どこに？」と聞くと、生まれ育った場所を言う様になりました。「何言うてる。ここが家やぞ」と言っても「ここは違う。家に帰る」と言う事が次第に多くなりました。近所の人からも「最近、家から出ているよ」との情報を受け、主治医やケアマネージャー、ヘルパーさんに相談しました。「遠くへ行くようになると帰れなくなるかもしれない。困ったら連絡して」と言われました。私も変則勤務をしていたので、独りで外に出る様になったら自宅では無理かなと思うようになりました。ある日ヘルパーさんから「お母さんが家に居ない」と連絡があり、たまたま遠方へ出かけていた為、すぐには戻れず警察や消防、市の職員、近所の方に捜索して頂き、無事に保護されました。その後、主治医と相談し保護入院となり、現在に至っています。

私の経験からですが、ここまでは自宅で見れるけど、それ以上になったらと言う線を漠然とでも良いので決めておいて、施設や担当ケアマネージャー、主治医に話し共有しておくとも良いかもしれません。また場合によっては近所の方にある程度は本人の状態を話しておいた方が良いかもしれませんね。きっと心強い味方になって頂けると思いますよ！



小規模多機能型居宅介護

コミケア緑が丘

コミケア
緑が丘

なんでもご相談ください。TEL 68-0436